

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] OKであれば□にレマークを、OKでない場合は×マークを記入し、対象外の場合は－を記入する。

令和 2年4月1日改訂
土木用 (第3評定者)

別紙-3①

考査項目	a	a'	b	b'	c	d
3.出来形及び出来ばえ I.出来形	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の5項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね50%以内で、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の4(4)項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね80%以内で、下記の「評価対象項目」の3(3)項目以上が該当する。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a~b' (b~b') に該当しない。	□出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準や規格値を満足せず、不適合に該当する。
<p>※ばらつきの判断は別紙-4参照 別紙-3の作成は別紙-5により行う。</p> <p>主たる工種 (1) _____ (2) _____ (3) _____</p> <p>ばらつき判断の可否 ・ばらつき判断できる ・ばらつき判断できない。(いずれかを○で囲む)</p> <p>ばらつき判定 測定項目名 () 測定値数 (点) ・ ・ ① 規格値の50%以内の数 (点) ・ ・ ② ②/①= 割(8割以上が該当) " 80%以内の数 (点) ・ ・ ③ ③/①= 割(8割以上が該当)</p> <p>ばらつき判定結果 ・50%以内 ・80%以内 ・80%超 (いずれかを○で囲む)</p>						
<p>【評価対象項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図表を工夫し、作成されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 不可視部分の出来形が写真・資料等での確に判断できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3. 自社の管理基準を設定し、適切に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 写真管理基準の管理項目を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 出来形管理図、出来形結果表が漏れなく作成されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 6. <input type="checkbox"/> 5. を満足し、竣工図及び出来形管理図表が検測値に差違なく、適正に作成されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 8. その他(理由 _____)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>① 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。</p> <p>② 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。</p> <p>③ 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確認する管理体系である。</p> <p>④ その他は、1~7以外の項目で特に評価する場合などについて、独自に設定するものとする。</p> </div> <p>注 測定結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目(評価値)だけで評価するものとし、()内の評価対象項目数とする。</p>						

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d																														
3.出来形及び出来ばえ II.品質	電線共 同溝工 事	<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。																														
<p>【評価対象項目】</p> <input type="checkbox"/> 1. 使用材料の品質及び規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 施工基面が平滑に仕上げられていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 管路の通過試験を行っており、試験結果から導通していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 構造物の埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等がないよう敷設していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 蓋の設置において、ガタツキ等が無く敷設されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 管理設において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. その他（理由）																																					
<p>● 判断基準</p>																																					
<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>a'</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>										ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	a'	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	a'																																
	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b																																
	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
<p>注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。</p>																																					

①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。
 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（%）計算の値で評価する。
 ③評価値（%）＝該当項目数（ ）／対象評価項目数（ ）
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。

別紙-3㉔

考査項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	劣っている
3.出来形及び出来ばえ Ⅲ.出来ばえ	改良、舗装工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 構造物等へのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 舗装の平坦性が良い。 <input type="checkbox"/> 5. 雨水処理が良い。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	橋梁補修工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. コンクリート補修が確実に実施され、かつ肌が良い。 <input type="checkbox"/> 2. 天端及び端部の仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 3. 仕上げが丁寧できめ細かい。 <input type="checkbox"/> 4. 表面に凸凹が無く、平滑に仕上げられ、通りが良い。 <input type="checkbox"/> 5. クラックや損傷が無い。 <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	落石及び雪害防止工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 端部処理が良い。 <input type="checkbox"/> 3. きめ細かに施工されている。 <input type="checkbox"/> 4. 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さが伺える。 <input type="checkbox"/> 5. クラックが無い。(コンクリート工事が含まれる場合) <input type="checkbox"/> 6. 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当5項目以上・・・a 該当4項目・・・b 該当3項目・・・c 該当2項目以下・・・d 	
	電線共同溝工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 構造物の通りが良い。 <input type="checkbox"/> 2. 構造物へのすりつけ等が良い。 <input type="checkbox"/> 3. きめ細かに施工されている。 <input type="checkbox"/> 4. 製品にクラックや欠損が無い。 <input type="checkbox"/> 5. 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当4項目以上・・・a 該当3項目・・・b 該当2項目・・・c 該当1項目以下・・・d 	
	維持修繕工事	<ul style="list-style-type: none"> ●評価対象項目 <input type="checkbox"/> 1. 小構造物等にも細心の注意が払われている。 <input type="checkbox"/> 2. きめ細かに施工されている。 <input type="checkbox"/> 3. 既設構造物とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 4. 全体的な美観が良い。 		<ul style="list-style-type: none"> ●判断基準 該当3項目以上・・・a 該当2項目・・・b 該当1項目・・・c 該当項目なし・・・d 	